



1998

12

第342号

広報

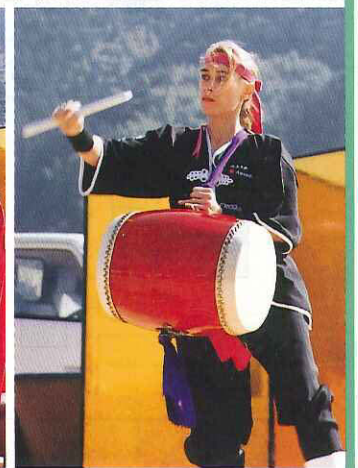
かつらぎ

町民の動き

(平成10年10月31日現在)

世帯数	2,071戸	
人口	7,149人	
	男 3,435人	女 3,714人
出生	男2	女1 計3
死亡	男3	女5 計8
転入	男4	女6 計10
転出	男5	女5 計10

広報かつらぎ12月号 第342号 平成10年12月1日発行 編集・発行 勝浦町総務課 TEL(08854)2-2511 FAX2-3028



第7回 みかん祭り

～みかんの里勝浦のPRと町の活性化を～

さわやかな秋空の下、11月15日、星谷運動公園において第7回みかん祭りが開催されました。勝浦みかんのPRと、町おこし・活性化につなげようと毎年みかん祭り実行委員会のみなさんのお世話により行われているもので、町内外から訪れた3,000人余りの参加者は、みかんにちなんださまざまなイベントで楽しみ、行く秋を満喫された様子でした。

平成九年度決算まとめまる！

知っておこう

我が町の台所

町が平成九年度に行ってきた様々な事業等の決算がまとまりましたのでご報告します。

〈平成九年度 普通会計決算の概要〉

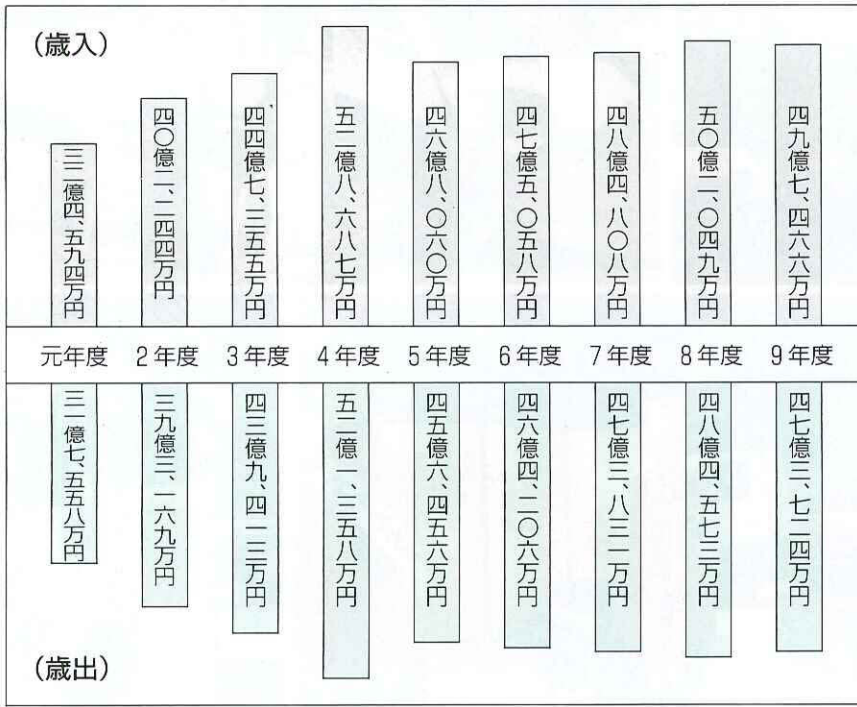
歳入 四九億七、四六六万五千円
 (平成八年度 五〇億二、〇四九万三千円)
 歳出 四七億三、七二四万三千円
 (平成八年度 四八億四、五七三万五千円)

平成九年度の決算では、町の台所に入ってきたお金(歳入)から様々な事業等に使ったお金(歳出)を差し引くと二億三、七四二万二千円の黒字決算となりましたが、この中には、翌年度(平成十年)に繰り越すべき財源三、九五二万五千円も含まれています。

前年度と比較すると、歳入が四、五八二万八千円(〇・九割)、歳出が一億八四九万二千円(二・二割)の減という結果となりました。

それでは、歳入、歳出別にこれらの結果を分析してみましょう。

決算の推移



歳入決算の状況

(単位:千円,%)

	8年度 決算額	9年度	
		決算額	増減率
地方税	494,223	492,692	-0.3
地方譲与税	84,058	63,049	-25.0
利子割交付金	10,084	9,118	-9.6
地方消費税交付金		13,853	皆増
自動車取得税交付金	34,023	30,318	-10.9
地方交付税	1,977,502	2,039,537	3.1
交通安全対策特別交付金	1,050	1,184	12.8
分担金・負担金	141,727	122,935	-13.3
使用料	63,140	77,861	23.3
手数料	5,637	6,795	20.5
国庫支出金	325,988	416,882	27.9
県支出金	938,034	634,641	-32.3
財産収入	3,878	4,876	25.7
寄附金	5,795	90	-98.4
繰入金	132,587	113,833	-14.1
繰越金	107,427	174,758	62.7
諸収入	100,433	95,820	-4.6
地方債	594,907	676,423	13.7
歳入合計	5,020,493	4,974,665	-0.9

歳入の状況

— 国・県への
依存度が高い歳入 —

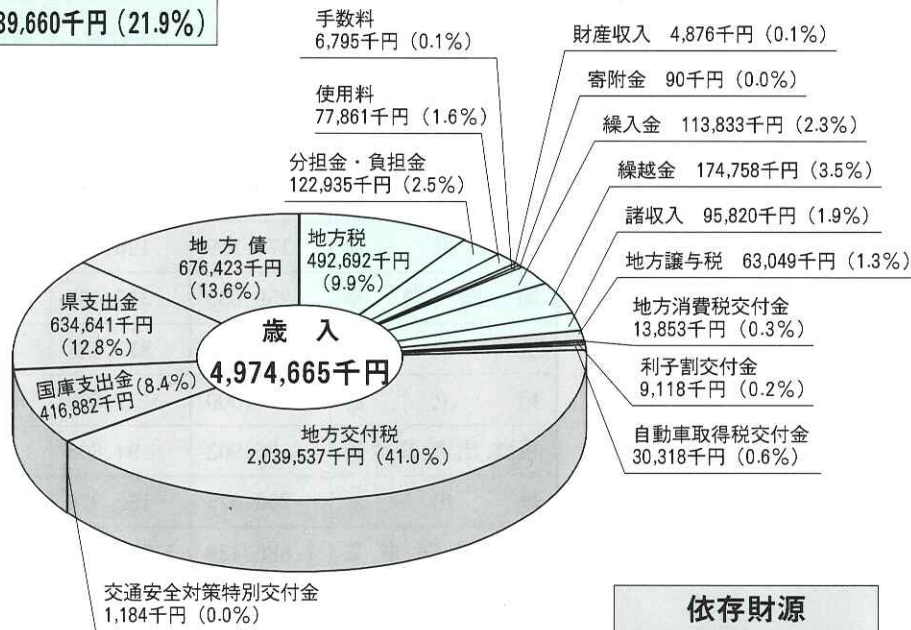
平成九年度歳入で、最も大きな割合を占めたのが、税金などが少ない自治体に国から交付される地方交付税で、二〇億二、九五三万円(歳入全体の四一・〇割)あり、続いて多かつたのが

りた地方債で、六億七、六四二万円(歳入全体の一三・六割)ありました。
 ちなみに、みなさんから納めていただいた町税は、四億九、二六九万円(歳入全体の九・九割)で一人当たり六七、六九六円です。
 (平成九年度平均人口七、二七八人で計算)
 歳入の中で、地方自治体が自主的に収入することができるお金(自主財源)地方税、分担金使用料、財産収入、繰越金など)

は、一〇億八、九六六万円（歳入全体の二一・九割）で、国や県などから割り当てられ入ってくるお金（依存財源Ⅱ地方交付税国庫支出金、県支出金など）は三八億八、五〇〇万五千元（歳入全体の七八・一割）を占めています。

が高くなっています。平成八年度に比較して歳入が減少しているのは、県支出金のうち電源対策交付金が電源対策事業の減少に伴い減ったこと、税制改革などでの地方譲与税等の減などが主な要因となっています。

自主財源
1,089,660千円 (21.9%)



依存財源
3,885,005千円 (78.1%)

目的別歳出の状況

(単位:千円, %)

	8年度 決算額	9年度	
		決算額	増減率
議会費	82,287	85,353	3.7
総務費	397,379	435,625	9.6
民生費	810,880	1,033,393	27.4
衛生費	284,484	325,113	14.3
労働諸費	903	1,689	87.0
農林水産業費	1,082,375	679,775	-37.2
商工費	72,800	85,061	16.8
土木費	605,433	700,707	15.7
消防費	80,663	37,284	-53.8
教育費	620,408	359,126	-42.1
災害復旧費	127,468	178,529	40.1
公債費	680,655	815,588	19.8
歳入合計	4,845,735	4,737,243	-2.2

歳出の状況

福祉に厚い歳出

歳出は、どういう目的で使われたか（目的別歳出）と、何に使われたか（性質別歳出）の二種類の分別方法があります。

まず、目的別歳出では、生比奈保育所を改築したこともあり民生費が一〇億三、三三九万三千元で最も大きく、公債費八億一、五五八万八千元、土木費七億七〇万七千円の順となっています。性質別歳出の状況は、普通建設事業一五億六、九一〇万五千元（歳出全体の三三・一割）、人件費九億三、一〇万一千円（歳出全体の一九・二割）、公債費八億一、五五八万八千元（歳出全体の二七・二割）の順となっています。目的・性質別とも、グラフで表わしてあります。



	0	200,000	400,000	600,000	800,000	1,000,000	1,200,000	1,400,000
普通建設事業	1,569,105							
人件費	903,101							
公債費	815,588							
物件費	501,819							
補助費等	313,437							
扶助費	196,108							
災害復旧事業	178,529							
繰出金	152,376							
投資,出資,貸付金	94,808							
維持補修費	10,772							
積立金	1,600							

(単位:千円)

性質別歳出の状況

(単位:千円,%)

	8年度 決算額	9年度	
		決算額	増減率
人件費	868,408	903,101	4.0
物件費	452,558	501,819	10.9
維持補修費	22,247	10,772	-51.6
扶助費	179,159	196,108	9.5
補助費等	259,835	313,437	20.6
公債費	680,655	815,588	19.8
積立金	76,000	1,600	-97.9
投資,出資,貸付金	86,902	94,808	9.1
繰出金	206,075	152,376	-26.1
普通建設事業	1,886,428	1,569,105	-16.8
災害復旧事業	127,468	178,529	40.1
歳出合計	4,845,735	4,737,243	-2.2

〈平成9年度実施した主な事業〉

生比奈保育所 改築事業



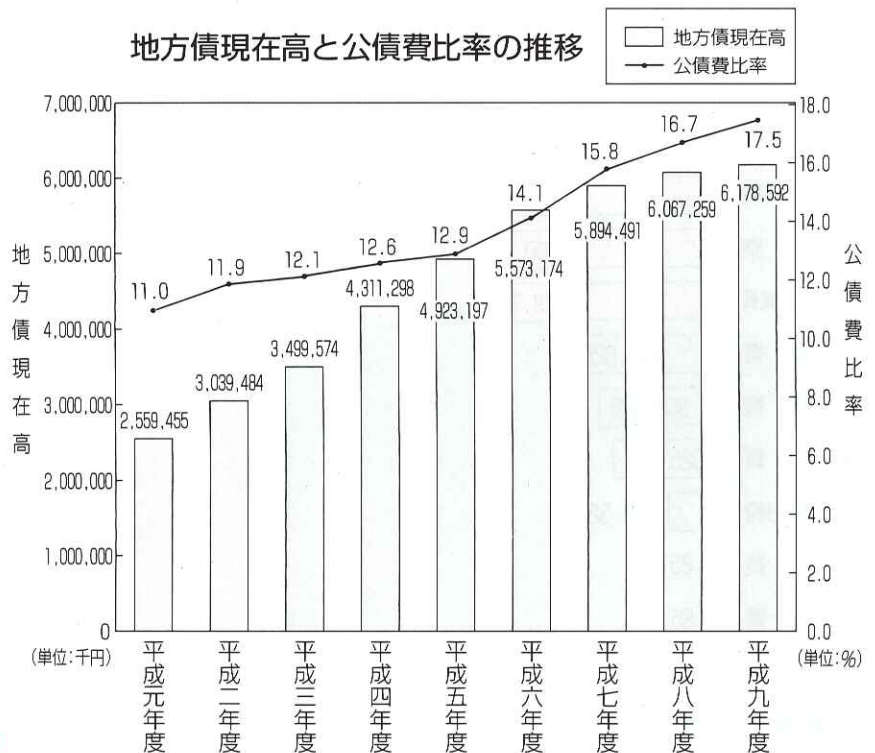
乳児保育など子育て支援と、より安全な保育を図るため、平成九年度に生比奈保育所が改築されました。
建物の規模は、敷地面積二〇五・八一平方メートル、建物の面積七四七・九三平方メートル、鉄骨平屋建てで定員は九十名です。



勝浦町では、「住んでよく訪れてよいまち」をめざし、町民の皆さんが豊かであるようにある生活が実感できるように様々な事業を行ってまいりました。しかし、これらの事業を行うために、国等の補助金を活用するとともに、町の借金といえる地方債を借り入れてきました。現在、厳しい財政を強られている多くの地方自治体と同様に勝浦町もこの地方債の残高が著しく増加しています。つぎのグラフでは、地方債の各年度末の現在高と公債費比率（自治体の標準的な財政規模に占める公債費の割合で、財政の健全性を表わすもの）の推移を表わしています。

地方債の現在高と公債費比率

地方債現在高と公債費比率の推移



勲五等瑞宝章授与

横山 矩仁男さん（坂本）



平成十年秋の叙勲で、坂本の横山矩仁男さんに「多年にわたり学校教育と社会教育に貢献された功績」により、勲五等瑞宝章が授与されました。



横山さんは、昭和二十二年四月から昭和六十一年三月までの三十九年間、教育者として使命感に燃え、常に研さんを積み、児童生徒の一人ひとりの個性を大切に、保護者の意見に耳を傾けるとともに、県、町教育委員会の連絡調整に努力され、学校教育、社会教育に多大な貢献をされました。

昭和六十年には、県教育次長に栄進し、教育長の補佐役に徹し、学校現場と県教育委員会との調整、相談役としても精力的に取り組みました。

横山さんのご苦勞にあらためて感謝いたしますとともに、名譽ある叙勲に心からお喜び申し上げます。

〈よろしくお願いします〉

人権擁護委員に

委嘱される

新しく人権擁護委員に石原地区の中西正氏が法務大臣から委嘱されました。



中西 正さん

人権擁護委員（敬称略）

- 細川 寛（坂本）
- 森脇 和一（黒岩）
- 堀 毅 男（中山）

〈お世話になりました〉

前人権擁護委員

大西 勝 幸さん



退任あいさつ

退任にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

昭和三十八年四月に、法務大臣から人権擁護委員として委嘱を受け、住民の人権意識の高揚推進に努めてまいりましたが、このたび任期満了に伴い、本年十月三十日をもって人権擁護委員を退任することになりました。

思いおこせば、三十五年六月（十一期有餘）の在任中には、社会的、経済的、地域的な問題がたくさんありましたが、多くの関係機関の方々の温いご指導と町民みなさんのご厚情をいただき、その職責を大過なく全うできましたことを心からうれしく思いますとともに心からお礼申し上げます。

勝浦町を取りまく今日の過疎化と高齢化・少子化や長引く不況を思うとき、これからは心の福祉、平和で住みよい町づくりを求める住民の要望は多岐にわたり、人権意識の高揚がますます重要となつてきます。

私は退任いたしますが、今後においては、微力ではございますが地域福祉やボランティア活動に尽力したいと思っておりますので今後ともよろしくご指導くださるようお願い申し上げます。退任のあいさついたします。

徳島県の最低賃金

徳島県では、県内で働くすべての労働者に適用される「徳島県最低賃金」及び特定の業種に従事する労働者に適用される「産業別最低賃金」があります。

1 徳島県最低賃金	
平成10年10月1日実施	
1日	4,770円
1時間	597円

2 産業別最低賃金	
平成10年12月29日実施	
紡績、織物業	1日 5,085円 1時間 636円
造作材・合板・建築用組立材料製造業	1日 5,809円 1時間 727円
一般機械器具製造業	1日 5,897円 1時間 738円
電気機械器具製造業	1日 5,503円 1時間 690円

ボランティア紀行

最終回

感動の旅 砂漠植林奉仕に参加して

沼江 大井 儀

植林二日目の朝、大きな真つ赤な太陽が地平線から昇る。これもまた日本では到底見られない光景だろう。今日はオリン小学校を訪問した。児童数百名あまりの五年生以下が通う分校です。通学距離は往復十五キロ以上を歩く子どもたちも多く、道もない砂漠の中を通学しているとか。今日は日曜日であったため、遠



▲「烏雲の森」標柱を囲み記念撮影をする砂漠植林奉仕隊



くの子どもは登校していないとのことだった。民族衣装を着た子どもたちによる堂々とした態度での歓迎の言葉、リズムカルに踊る「安代の舞」をはじめとする民族舞踊や歌で歓迎してくれた。それにもまして校門付近で並んで出迎えてくれた低学年を中心とした子どもたちの態度の立派なこと。歓迎式が行われている間、身じろぎもせず立ったままの姿勢をくずさず、今の日本の子どもたちにできるだろうか？ 学校での行事を終えた後、生徒と共同でボランティア貯金の森で植林作業をする。小さい子どもたちのスコップを使つての植林作業はなかなか堂に入ったものだ。私たち植林ボランティアは年中ここにいる訳にはいかないのだ、私たちが帰った後は地元の人々によって植林を管理してもらっている。植林が終り、子どもたちと一緒に楽しい昼食をとり、これで今回の私たちの植林作業はすべて終わったのです。オリン小学校の生徒と別れる時、校長先生はお礼のあいさつで「みなさんの植林ボラン

今回投稿いただきましたボランティア紀行は三回のシリーズで掲載しています。

ティアの心を子どもたちに伝える子どもが大きくなって砂漠緑化に関心を持ち続けて努力するよう教育します」と話されました。この時はほんとうに来てよかったとつくづく思いました。帰り道「地獄の砂漠」といわれるタービンチャガンの砂漠を一時間程かけて見学しました。百メートル位の高低差のある砂山のうねりは目の届くかぎりどこまでも続き、そのうねりは常に風で移動変化している。五十メートル位先に行く人の足跡は風でほとんど分からないようです。たえず砂が動いているように草も木も一本もなく、地獄の名にふさわしい荒涼たる光景です。しかし昔は肥沃な農地であったらしく凹地には昔の農地の露頭がところどころに見えて昔の土器等の破片が見つかるようです。来年再びこの所に立つ時どのように変化しているだろうか、興味深いものを感じて「地獄の砂漠」を後に数々の体験と感動を胸に、そして砂漠の民、モンゴルの将来に大きな希望の光がさしこむことを祈りつつ帰国の途につきました。



▲中国残留孤児烏雲さん(右)と養母の王秀延さん(徳島市国府町)

烏雲・日本名立花珠美さん 紹介

烏雲さんは、昭和十三年に徳島市国府町で生まれ、十五年に父の仕事の関係で一家五人で旧満州に渡る。太平洋戦争の終戦直前に旧ソ連軍に襲われ、烏雲さんだけが助かり養母に引き取られた。成績優秀生として国家奨学金で大学を出て教師となる。四十七年日中国交回復後、故郷と肉親探しをはじめ、徳島市立花甫氏が実兄と知り一時帰国し故郷で肉親と再会し、兄たちに永住帰国をすすめるためにも養母と中国に恩返しをするために中国に戻り草原教育に献身する。昭和五十八年自治区政府より教育特別功労者として賞を受ける。平成三年全国教育者模範賞を北京政府より受け、以来教育は「烏雲同志に学ぼう」の教育運動が進んでいる。平成五年日中映画「大草原に還る日」のモデルとなる。平成七年教職を退き、全国政治協商会議委員(日本の参議員)となり現在に至っております。

《砂漠植林の目的は》

内モンゴル遊牧民の生活の安定向上と地球環境の改善であると同時に戦争を乗り越えた日中友好の架け橋となればと平成六年にスタートしました。

中国内蒙古自治区庫倫旗のホルチン砂漠(約四百万ヘクタール)のうち約六十万ヘクタールを緑地帯に変える計画で、このうち日本の植林協会(菊地豊会長)と自治区政府との間に、二十五年間に四千ヘクタールを植林緑化して二〇二〇年に地元は無償でお返しするとの契約を結んでいます。(四千ヘクタールのうち三百六十ヘクタールを「烏雲の森」と名付けている。)

徳島砂漠植林ボランティア協会は、この菊地会長の壮大な計画に協力することは、徳島出身の立花珠美さん(烏雲さん)の育ての国、中国への報恩の心にご協力できると信じて参加しています。

※砂漠植林奉仕隊員募集案内の記事は、情報アラカルトのページに掲載しています。



ク リ ー ン 情 報

12月あき缶(アルミ缶・スチール缶)回収日程表

回収日	地 区	場 所
第一月曜日 (7日)	石原沼掛山中	桜建設事務所前 沼江集会所 掛谷集会所 JA生比奈支所(果樹試験場) 農村婦人の会 馬越ごみフェンス横
第二月曜日 (14日)	今山黒星中	今山橋北詰ごみフェンス横 運動場入口(小屋の横) 川口幸一さん宅の貯蔵庫前 消防詰所横
第三月曜日 (21日)	生名久棚	東林庵前 島豆腐屋さん裏 久国集会所 河川敷ゲートボール場 パチンコ店前道路南側 大井堰碑の前
第四月曜日 (28日)	横瀬	前川集会所 花棚宗一さん宅東 広瀬清さん宅東 小倉新平さん宅前三叉路 旧農協跡地 JA与川内出張所 JA坂本事業所横 消防詰所横

平成九年四月一日から容器包装リサイクル法の施行により勝浦町も指定ごみ袋を四種類から六種類に増やし、みなさんにご協力いただいています。

黄色の袋は、燃えるごみ
ピンクの袋は、ビニール系のごみ
透明袋に緑色の字の袋は、アルミ缶類のごみ
透明袋にオレンジ色の字の袋は、スチール缶類のごみ
透明袋に青色の字の袋は、ビン・ガラスのごみ
透明袋に黒色の字の袋は、その他金属類のごみ
アルミ缶・スチール缶は、必ず水で洗って指定の袋に入れて出してください。

ビン・ペットボトルは、キャップをはずし必ず水で洗って指定の袋に入れて出してください。

*アルミ缶・スチール缶・ビン等は水で洗うことでごみステーション等からの悪臭の発生を抑制し、リサイクル資源としての活用の増大が図られます。積極的にご協力ください。

守ってくださーい!! ごみの出し方

ごみ収集業務休業のご案内

十二月三十一日から一月三日までの四日間、年末年始のため休業いたします。休業期間中は、フェンスにごみを出さないでください。

年末はごみが集中しないよう計画を立て、ごみ収集業務にご協力ください。

*リターナブルびん(ビールびん・一升びん・牛乳びん)は、販売店に返却しましょう。

合併浄化槽設置整備事業補助金のご案内

この補助は、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的としています。

- 対象地域 横瀬地区農業集落排水施設の処理区域を除く全町域
- 対象者 合併浄化槽を設置する者で、建築基準法または浄化槽法の規定に基づく確認、届出の手續きを行う者
- 補助金額

人槽区分	補助金額(千円)
5人	354
6~7人	411
8~10人	519
11~20人	981
21~30人	1,668
31~50人	2,238

- お問い合わせ先 役場環境課まで ☎2-1503
※補助金の枠が決まっておりますので、先着順で締め切らせていただきますのでご了承ください。

不用犬の引き取り日

12月9日(水)

※登録している犬の場合は印かんと鑑札が必要です。

12月16日(水)

年末年始の休業について(お願い)

平成10年12/17(木)~平成11年1/12(火)の間、県の犬の引き取りが休業します。ついでに上記の間役場も引き取りができません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、1/13(水)より再開予定となっております。

◆年末年始休業のお知らせ◆

誠に勝手ながら下記のとおり年末年始休業とさせていただきます。

12月28日(午後3時まで受付)まで

12月29日~1月6日まで休みます

1月7日から営業致します

※なお、年末は特に混み合いますので、お早めにお電話ください。

毎日衛生有限会社 ☎08854 (2)2139



慈恵の聖

情報

アラカルト

催し

成人式のご案内

平成十一年勝浦町成人式を次のとおり行いますので、該当者はぜひご出席ください。

●日時 平成十一年一月二日(土)

(受付)午前九時二十分から
(式典)午前十時から

●場所 勝浦町農村環境改善センター(横瀬)

●該当者 昭和五十三年四月二日から昭和五十四年四月一日までに生まれた方

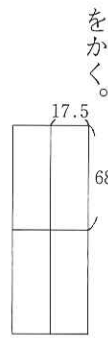
平成五年勝浦中学校卒業生及び他の中学校卒業生で町内に在住している方(十一月十日現在)には、町教育委員会からご通知します。他にも該当の方は当日ご参加ください。なお、参加にあたって、あまり華美にならない服装でご参加ください。

●問い合わせ 勝浦町教育委員会
☎二二二五五

募集

新春 夢くらべ書道展 作品募集

書道展を通して文字文化の高揚を図り、町の産業振興と活性化に役立つことをねがい、次のように作品を募集します。

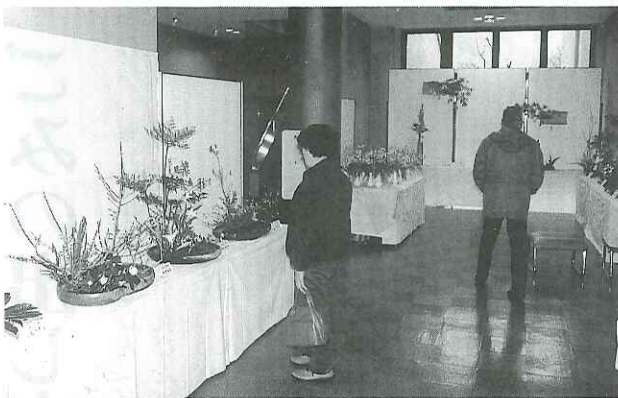


- 一、参加資格 町内在住の小・中学、高校、大学生と一般
- 二、作品形式 毛筆たて書き。条幅半切の1/4 (68cm×17.5cm) 作品の左に、学生は校名、学年氏名を、一般は地域名氏名をかく。
- 三、課題 産業振興に関係ある字句
- (例) みかん・あゆまつり・明るい店・自然工法・施設園芸・観光産業・特産品 開発等
- 四、出品数 一人一枚
- 五、出品料 一人百円
- 六、出品しめきり 平成十年十二月十五日(火)
- 七、表彰 特別賞、優秀賞、参加賞
- 八、表彰式 平成十一年一月十日(日)午後二時 農村環境改善センター
- 九、会期、巡回展示場 1/9 大宮神社、1/10 改善センター、1/16 阿波銀行、農協、徳島銀行、郵便局
- 十、主催 新春夢くらべ書道展実行委員会・阿波勝浦井戸端塾
- 十一、作品送り先 問い合わせ先 千七七一四三〇六 勝浦町棚野書道展事務局 殿川武男あて 電話・FAX 二二三六一

第24回

勝浦町芸術祭 作品募集

1月15日(金)～17日(日)開催



毎年恒例の芸術祭を次のとおり開催しますので、多数の方が作品を出品くださるようお願いいたします。

- 期日 平成十一年一月十五日(金)から一月十七日(日)まで
- 場所 勝浦町住民福祉センター 勝浦町図書館
- 作品の種類 写真・書道・油絵・イラスト・水墨画・手工芸・生花・俳句・短歌・川柳・彫刻・陶芸・日本画・漫画・その他芸術作品
- 作品の搬入 一月十三日(水) 午後一時から五時まで
- 搬入先 一般の方は住民福祉センター三階 小・中学校は図書館二階

砂漠植林奉仕隊員 募集

主催

砂漠植林ボランティア協会 奉仕隊名称 烏雲の森徳島第五次植林協力奉仕隊

募集人員 五十名

参加費用 二十五万円

○為替相場により変更あり 帰国後清算

○植林資金三万円含む

日程

○平成十一年四月二十一日から二十五日 植林奉仕と瀋陽観光

○平成十一年四月二十一日から二十八日 植林奉仕、北京または上海、蘇州観光

申込締切日 平成十一年二月末日

植林ボランティアにご協力してみたいと思われる方がありましたらご連絡ください。後でくわしくお知らせいたします。

《連絡先》 沼江 大井 儀
☎二二四一五九



お知らせ

保育所入所説明会及び 入所申込み受付について

(子供は町の宝です)

☆入所定員

沼江保育所 三十人
生比奈保育所 九十人
横瀬保育所 一〇〇人

☆乳児保育について

生比奈・横瀬保育所で乳児保育をします。

☆障害児保育について

各保育所で健常児と一緒に保育をします。

☆開所時間延長保育

ただし、集団保育が可能な児童保護者の勤務時間の状況によって、午前七時三十分から午後

六時三十分まで各保育所で保育します。

これらの件については、説明会のときにも説明します。

入所の申込みの続き

●申込み用紙

説明会の日に配布しますが、当日に都合で出席できない人は各保育所で受取ってください。

●日時 一月六日(水)

一月七日(木)

いづれの日も、午前九時から午後四時まで

●場所 各保育所

●入所申込み者は、児童を同伴してご家族の方が持参してください。

(参) 現在保育所に入所されている児童については、今回の申し込みは必要ありません。



☆入所できる要件

家庭で保育に欠ける乳幼児

☆説明会場所

勝浦町住民福祉センター二階和室

☆説明会日時

十二月十七日(木) 午後七時から

子育て支援

わんぱく教室に 遊びにきませんか!

勝浦町の在宅乳幼児をもつお父さん、お母さんの子育てを応援しようと、生比奈保育所で“わんぱく教室”を開催しています。

週1回(金曜日)親子で参加し、楽しいひと時を過ごすとともに子育てについて話をしませんか?

参加ご希望の方は、生比奈保育所(☎2-3077)へお問い合わせください。



女性技術講習会

講習科目	経 理 事 務
開催場所	女性職業センター(徳島市中昭和町1丁目)
申込期間	12 / 15 ~ 12 / 18
講習期間	平成11年1 / 11 ~ 2 / 18 (月・火・木・金)
講習内容	日商簿記3級程度の知識の習得
受付場所	女性職業センター
受講料	無料(但しテキスト代別途)
定 員	20 名
講習時間	午前9時30分~午後3時30分
受講資格	就業を希望する女性
その他	詳細は、徳島県女性職業センターにお問い合わせください。 女性職業センター ☎0886-54-0121 テレフォンガイド ☎0886-54-0124

棚野ダムからのお知らせ

棚野ダムから放流する時には横瀬警報局、久国警報局、星谷警報局、沼江警報局、飯谷警報局から放送とサイレン吹鳴により、お知らせしております。

十二月一日から、新たに棚野警報局、中角警報局、今山警報局からも放送をすることになりました。

放送は、次のとおりです。

「こちらは棚野ダムです。棚野ダムからの放流量を増やしま

す。川の水かさが増えますので川筋の方は、十分ご注意ください。」

サイレン吹鳴は、従来どおりです。

棚野ダムからの放流警報についてのお問い合わせは、勝浦発電所

☎〇八八四一―二五二一八

発電総合管理事務所
☎〇八八四六―二〇〇一〇

年末特別警戒の実施

12月26日～30日

十二月二十六日から三十日の

間、午後八時に全町一斉にサイレンを鳴らし、警戒にあたります。消防団は、火災多発シーズンを迎え、各地域で巡察を行い、町内から火災を発生させないための警戒体制に入ります。

火災は社会的損失が多大人の命にかかります。住民一人ひとりが火を出さない注意が肝心です。

※消防団員のみさんへ

団員各位には、昼夜、消防職務に精励され、住民の生命、身体及び財産を災害から保護されていることに対し、感謝と敬意を表するものです。

今後の消防職務遂行にあたりまして、名譽ある消防団の一員であることを自覚し、地域住民の信頼に応えるよう、なお一層のご努力をお願いします。

県立テクノスクール

訓練生募集

(中卒以上・高卒以上対象)

県立テクノスクール(徳島・鳴門・阿南・西部)が、来年度入校の養成コースの訓練生を募集しています。

【募集訓練科】

▼中卒以上対象

●徳島 溶接科、アパレル技術科、インテリア木工科

●理容科、美容科

●鳴門 機械科、塗装科

●阿南 建築科

●西部 車両メンテナンス科、建築科

▼高卒以上対象

●徳島 電子機器科

●西部 電気工事科

【申し込み】来年一月十九日(火)

までに入校志望の県立テクノスクールまたは各公共職業安定所へ

【入校試験】来年二月三日(水)

くわしくは、入校志望の県立テクノスクール、または、最寄りの公共職業安定所、県労政訓練課(21-2347)へ

年金積立金が みなさんの住宅・教育を応援します

〈住宅資金〉

【利用できる方】 現在お勤めの事業所で厚生年金保険の加入期間が3年以上の方が、住宅を新築・購入・増改築などをする場合に資金を融資します。

【融資限度額】 100万円～2,120万円
(バリアフリー住宅 2,890万円)

【融資利率及び返済期間】

年 2.76%～3.50%固定金利 (返済期間30年以内)
年 3.08%～3.37%固定金利 (返済期間30年～35年)
年 2.58% (当初10年間)～3.50%(11年目以降)の二段階方式

〈教育資金〉

子供さんの高校・専門学校・大学などへの入学や在学中の教育資金にご利用ください。

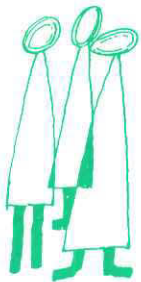
【利用できる方】 現在厚生年金または国民年金に加入中で通算して加入期間が10年以上ある方

【貸付限度額】 厚生年金被保険者学生一人 100万円以内
国民年金被保険者学生一人 50万円以内

【貸付利率】 固定制 年 2.30%

【返済期間】 8年(据置き制度もあります)
*国民金融公庫の一般教育ローン(前月号掲載の利率改定年 2.3%)と併用できます。

くわしくは、徳島市昭和町一丁目(相互産業ビル三階)
社団法人 徳島県年金福祉協会 (☎0886-25-3338)



農業者年金シリーズ 21 (勝浦町農業委員会)

Q

私は二十アールの農地を保育していますが、単独では加入できないので夫との間で家族経営協定を締結して、農業者年金に加入しました。夫婦同時に経営移譲するとき、私の農地は夫と別の者に移譲してもよいのでしょうか。また、自留地は認められますか。

A

一、夫婦同時経営移譲は、農地の面積要件を満たせず単独では農業者年金制度上の経営者となり得ない者についても、農業者年金加入者とともに夫婦で農業経営を担っている配偶者については加入を認めたことから、このような者についての経営移譲の方法を新たに設けたものです。

二、この場合には、夫婦で分離しては農業者年金制度上の経営者とはみなされないことから、夫婦で共同して営まれている農業経営を一つの経営体として捉えます。

したがって、夫婦の農地全体を処分対象農地として捉え、これらの農地が適格な経営移譲の要件を満たす方法で処分されることが必要となります。したがって、①夫婦の農地すべてを一人の直系卑属またはその配偶者に移譲するか、②夫婦全体で十アールまでの自留地を残して他をすべて適格な第三者に移譲するか、③分割移譲を行うか、いずれかの方法により経営移譲する必要があります。

三、なお、第三者移譲の場合の自留地十アールは夫婦いずれの農地を残しても差し支えありません。また、分割移譲においても、後継者に処分する農地が夫婦誰のものかは特に問われることはありません。いずれの農地であっても、特定処分対象農地として取り扱われます。

平成10年 年末・年始交通安全特別県民運動

～いのち輝く あったか 阿波の道～



シートベルト非着用の運転者は致死率が着用者の12倍にもなると言われています。車の安全性は、シートベルトを正しく着用することから始まるのです。子供にはチャイルドシートが必要です。お子様を守るのは大人の責任です。エアバッグ装備車でもシートベルトは必ず着用しましょう。

シートベルトは死止ベルト

この運動は、経済活動が活発に展開される年末年始において、県民一人ひとりに「交通安全の主役は自分である」との意識を普及し正しい交通ルールと正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

実施期間 平成10年12月10日(木)～平成11年1月10日(日)

重点目標

- 暴走・騒音運転の追放
- 高齢者の交通事故防止
- シートベルトの着用の徹底

駐在所速報

年末年始特別警戒の実施

平成10年 12月1日～平成11年 1月10日

年の瀬を迎え慌ただしさが増すこの時期には、例年、金融機関、深夜スーパードライバーなどを対象とした強盗事件をはじめ、いろいろな事件事故が多発する傾向にあると共に道路における交通状況も厳しさを増し、また忘年会・新年会等飲酒の機会が多くなるうえ、帰省初詣等自動車を利用する機会が多くなることから交通事故の増加が予想されます。

例年十二月は、年平均より交通事故発生件数・死者数とも高い発生率を示すなど、一年を通じて、最も交通環境の厳しい時期となっていることなどから、警察では、県民に安全で平穏な生活を過ごしていただくため年末年始特別警戒を実施し、各種事件事故の防止に努めることとしております。

そこで、町民のみならず、地域の安全を守るために、ご理解ご協力をお願いします。

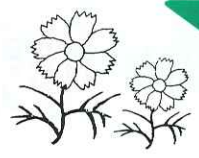
道路交通法一部改正
1998年10月1日施行

75歳以上の高齢者は
「高齢者講習」を受けなければ免許更新ができません。



- 適用されるのは：施行日(平成十年十月一日)の二か月以後の十二月一日以降に免許の有効期間が満了する七十五歳以上の高齢者から適用されます。
- 受講しないと：免許の有効期間が満了する日の前、二か月以内に受講しないと、免許の更新はできません。
- ※「特定任意講習」を受講しても、「高齢者講習」の代替えとすることはできません。
- ※「高齢者講習」を受講すると、「更新時講習」を受ける必要はありません。
- ※七十五歳以上：免許の有効期間が満了する日に七十五歳になる方を含みます。

「高齢者講習」実施!!



町の花
コスモス

まちかど 散歩みち

Part I

“スポーツの秋”編



観客席からは旗を振っての
大声援がこだまします。



あなたも、わたしも……

みんなが主役

第37回町民体育大会

11/3

楽しい一日を過ごしました。

開会式では、スポーツ面で活躍された方々に、勝浦町教育委員会から表彰状が授与されました。

ご協力くださいました区長会各種団体及び関係各位のみなさまに厚くお礼申し上げます。表彰された方々は次のとおりです。

★教育委員会表彰

大西 理子(生名)

柳澤

舞(生名)

生家 幸枝(与川内)

平成九年度全国高等学校総合体育大会女子バスケトボール競技出場

勝浦町青年会男子バレーボール部

全国青年大会バレーボール競技出場

十一月三日(文化の日)、恒例の町民体育大会が開催されました。
絶好のスポーツ日和となった秋晴れの下、勝浦中学校グラウンドで盛大に催され、町民約千五百人が様々な競技に参加さわやかな汗を流し



▲ よ〜しがんばるぞ!!



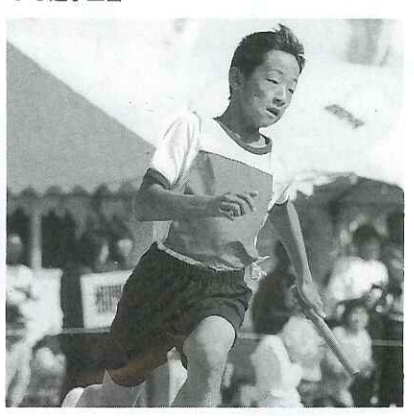
▲ 男子バレー部による選手宣誓



▲ お母さんも今日はがんばってるネ



▲ 二人息を合わせてスイスイと?



▲ クローズアップ「力走、

『勝浦クラブ見事に準優勝』 11/3

第10回 四国壮年王座決定戦大会 (愛媛県東予市運動公園野球場)



- 1回戦
 岩城体協(愛媛代表)
 0 0 1 0 0 1 0 2
 0 0 0 3 0 0 × 3
 勝浦クラブ(徳島代表)
- 決勝
 勝浦クラブ(徳島代表)
 0 0 0 0 0 0 0 0
 4 1 1 0 0 1 × 7
 植野陶器壮年(高知代表)

十一月三日(愛媛県東予市)で開催されました、第十回四国王座決定戦軟式野球大会に出場した勝浦クラブは、一回戦で愛媛県代表、岩城体協壮年と対戦し、逆転勝ちを収め、決勝戦で高知県代表、植野陶器壮年に敗れましたが、見事、準優勝を飾りました。町内のみなさまの暖かい応援のおかげです。本当にありがとうございました。

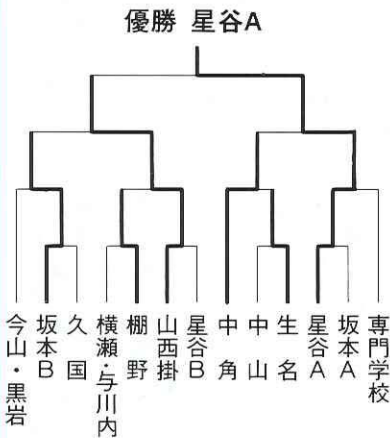
星谷Aチームが優勝

10/19



第12回地区対抗ソフトテニス大会 (町テニスコート)

地区対抗ソフトテニス大会が、十月九日から勝浦町テニスコートにおいて十三チームの参加により開催されました。試合方式は、ダブルス三試合で二勝したチームの勝ちというものです。一回戦から珍プレー・好プレーの連続で、決勝戦は、星谷A対山西掛の対戦となり、二対一で星谷Aが優勝しました。成績は次のとおりです。



たくましい身体と豊かな心を!! 11/14

第6回 勝浦町青少年健全育成ドッジボール大会 (町勤労福祉センター)



- 三・四年の部
 優勝 生小Bチーム
 準優勝 横小Aチーム
 第三位 横小Bチーム
- 五・六年生の部
 優勝 坂小チーム
 準優勝 生小Bチーム
 第三位 横小Bチーム

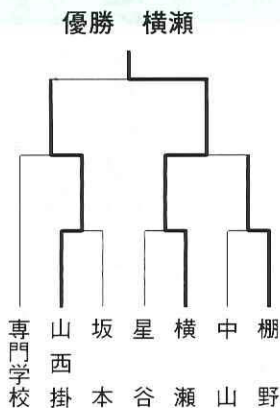
少年スポーツ大会を通じて児童のもつ豊かな生命力を優しく守り、厳しく育てて「たくましい身体と豊かな心」と十一月十四日(土)、勝浦農村勤労福祉センターにおいて、小学生児童ドッジボール大会(勝浦町PTA連絡協議会、押栗潔往会長主催)が百五十人の参加で開催されました。各試合好ゲームが展開され、大会を盛り上げました。成績は次のとおりです。

優勝は横瀬チームで決着! 10/24~

地区対抗軟式野球大会 (勝中グラウンド)



地区対抗軟式野球大会が十月二十四日から勝浦中学校グラウンドにおいて開催されました。一回戦から白熱した好試合の連続で、決勝は、横瀬対山西掛との対戦となり、接戦の末、横瀬が優勝しました。決果は次のとおりです。





町の木
みかん

まちかど 散歩みち

Part II

“文化・イベントの秋”編



▲みかん娘もお手玉に挑戦

みかん祭り解説版(10項目)

こころなこころ・あんなこころ。

1. みかん祭りで勝浦みかんの特性をPR。みかん農業の再生と町の活性化に効果大。
2. 勝浦みかん共和国大統領をみかんお手玉で選出。第七代大統領に生小松本和訓くん。
3. みかんかたぎ力自慢。力男力女に力餅一うす。
4. みかん数量あてクイズで十万円旅行券。
5. みかんみこしパレード。威勢よく黄金みかん登場。
6. 恐竜も会場に踊り出る。子どもと綱引き。景品に恐竜パン。
7. 祭り太鼓競演。琉球国祭り太鼓、勝浦祭り太鼓、みかん山にこだまする。
8. みかん市で物産交流。勝浦みかん直売、高知日曜市の出前市、畜産フェアで阿波勝浦牛もPR。
9. ヘリコプター遊覧。空からみる勝浦、四方八方大人気。
10. みかん祭り実行委員会、ボランティアの活躍光る。

圓藤知事町村の実情を聞く

(11/18 役場大会議室)

勝名地区トップ懇話会開かれる

十一月十八日、徳島県主催のもと本町において勝浦・名西・名東郡の各町村長が集い、知事を囲んで意見交換が行われました。

これは、地域の行財政上の諸問題、諸施策について相互に意見を交換し、連絡調整を密にすることによって、厳しい財政事情下における総合的、効率的な行政運営を図ることを目的として県が行っているものです。

席上、川口町長からは介護保険制度、スタダシぼりカス処理、ふるさと農道、新トンネル構想を含めた幹線道路網計画等々の問題、意見が出され各町村との共通問題としてゴミ処理施設の広域化について討議されました。



▲川口町長

▲圓藤知事

みかん祭りに寄せて徳島県史学会会長 湯浅良幸氏より「阿波みかんの起原説」の寄稿がありましたのでご紹介いたします。

阿波みかんの起原説について

徳島県史学会会長 湯浅良幸

勝浦町は温州みかんの産地として有名である。しかし、温州みかんの栽培が軌道にのったのは明治二十年代といわれ、その後大正十年ごろにかけて急速に発展した。温州みかんが普及する以前、それに代わるものはこうじ(柑子)であった。昭和十年代田舎の商店や縁日で売っているみかんはたいていこうじであった。今のみかんの三分の一くらいの大きさで皮が薄く味ももう一つだった。こうじに温州みかんを接木し、改良に改良を重ねて今日のようにおいしいみかんとなった。

さて、阿波でのみかん栽培の起原であるが、史料にはよくわからない。宮田辰次氏を祖とする説が有力であったが、起原を考える場合、注目しなければならぬ人物として阿部節庵氏がいる。文久元年(一八一六)坂本村に建立された「節庵阿部先生寿藏表」がそれである。寿藏は生前に建てる碑であるが、この中に「初本邑地宣橘。栽培歳得法閩邑之民大贏其利」とある。「坂本村は蜜柑栽培に適し

ていたので阿部先生はこれを広く奨励しそのお陰で村中の人が大いに恩恵に浴することができた。先生の家は中流程度の財産家であり先生の代になって多くの蜜柑園を設けたので暮らし向きはますます豊かになった」との意である。

みかんの記述について初めての史料ではないだろうか。当時のみかんがどのようなものであったかはわからないが、こうじとみてよいだろう。

しかし、宮田辰次氏説も昭和初期の著作物にも出てくるから宮田家やこの地方の言い伝えにあったとみてよいだろう。

以上から考えて、起原を宮田辰次氏一人に特定することには無理がある。阿部節庵氏の史資料もある以上、これらの人たちをはじめ多くの人のたゆまぬ努力によってこの地のみかん栽培が定着し、さかんになったとみるべきだろう。

この問題は、今後新しい史資料の発見によって解決すべき事柄である。

※長文の原稿を頂いておりましたが、紙面の都合で割愛させて頂きましたこと、お詫び申し上げます。(編集部)

じじばばエデュケーションのすすめ

(教育)

まちづくり講演会で徳野教授熱弁
(10/27 住民福祉センター)

十月二十七日に「まちづくり講演会」が開催され、講師には熊本大学文学部助教 徳野貞雄先生をお招きし、「若者定住とじじばばエデュケーション」についてご講演頂きました。

内容は、若者が定住する地域をつくるためのじじばばの取組みについてで、過疎農山村における若者定住の最後の切り札としての祖父母による孫「小四以上」の養育、これからの地域をささえる三十代女性定住対策、合鴨農法を交えての農村振興の話など熱心に語られました。



郡人権啓発推進協議会主催のもとに催されたこのついで、劇団「翔組」公演の人権



生出演!! 千両役者ぶりを発揮

人権を考える勝浦・上勝町民のつどい (11/6 改善センター)

劇「祭りばやしが聞こえる」に勝中生四名と地元有志の方五名が出演されました。織田達也さん他、本職の俳優と共演し名演技が披露され、会場からは拍手喝さいを浴びていました。出演者は次のみなさんでした。

節 公 一さん (横瀬)
大久保 喜 正さん (横瀬)
桂 木 みち江さん (横瀬)
速 水 和 美さん (横瀬)
西 谷 フジエさん (今山)
北 本 なな江さん (沼江)
福 本 雅 美さん (中角)
宮 本 寛 子さん (生名)
澤 口 知 世さん (星谷)

コンサート会場から

秋季移動音楽教室をみなさんにおどけします

(11/6 勝浦中学校)



眼を閉じていると、なんとそここちよい感覚に、からだ全体が包まれているような。

これは夢の中、それとも現実の世界？

フルートの音色が、このようにあたたかくつつみ込んでくれるとは、私の中で新しい発見でした。

みなさんも機会があればぜひコンサート会場に足を運ばれては。新しい自分を発見できるかも。当日聴いていただいた二百八十人のみなさん、いかがでしたか。

町人権啓発フェスティバル 日韓交流フレンドリーステージ

(11/21 環境改善センター)

韓国リズムを レクチャー(講義)

美しい舞と大胆かつ繊細な五面太鼓と杖鼓(シヤンコ)のリズムに圧倒された会場の雰囲気は日本と韓国をより身近に感じさせるすばらしいステージでした。日韓音楽舞踊文化の比較研究のため来日されている李さんは、勝浦のみかんと阿波おどりに愛着をもたれた様子で、韓国の3拍子リズムを会場の参加者と一体となってお教えいただき、韓国流阿波踊りを体験でき、大変盛り上がりました。



▲ ユーモラスに阿波おどりを踊る李さん

お見事!入賞

平成十年度一茶まつり
全国小中学生俳句大会

坂本小学校児童

国内四十七都道府県の小中学校、海外の日本人学校をはじめ多くの方々から約二十三万句の応募があったこの俳句大会において、坂本小学校から次の三点の作品が入選されました。

あじさいが朝日に映る通学路

坂本小 六年 岸上 由佳

砂浜に西瓜わられて子供会

坂本小 六年 大谷 昌志

鬼ゆりがゆれる山の田んぼ道

坂本小 六年 宮本 晴菜

おめでとうございます。これからも感性豊かなすばらしい句を作ってください。

陶芸展展示のお知らせ

とき 12月20日から1月17日
ところ 図書館2階郷土資料室

勝浦町陶芸教室
受講生作品

平成5年6月開校の陶芸教室の受講生による陶芸作品展示会を毎年12月20日から勝浦町芸術祭まで展示して好評を博していますが、本年度も日頃の勉学の成果を発揮することとなりました。はたしてどのような作品が出品されるか今から待ち遠しく夢ふくらむ思いです。ぜひ大いなる期待を持って拝見いたしましょう。

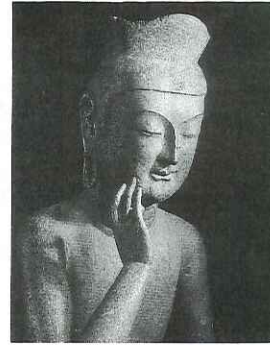
図書館だより



読振協史跡探訪の旅

— 広隆寺と源氏物語 —

図書館館長 増井 博



▲ 広隆寺 彌勒菩薩

今回は、瀬戸内寂聴先生の源氏物語出版に当って、源氏物語ゆかりの地を訪ねることを目標に十一月十六日、会員五十五名の参加を得て、石山寺、広隆寺大覚寺、龍安寺と四力所の寺をあわださく拝観してまいりました。彌勒菩薩、半跏の思惟像は私の期待通りたおやかな肉体は流れるような円熟味を帯び、右手の人指し指をそっとほほに当てられ、かすかな微笑をたたえて「よく来たね。」と少女のような恥らいを浮べて私の来訪を待っていてくださいました。この心からのお招きに渡月橋の騒音や慌しさも一瞬にして消え去り、一堂にみなぎる静寂と、我が家でも味わえない深い安らぎに浄化されてゆく心の移ろいを感じつつ、ふと菅原孝標の娘が父とともに千年前この広隆寺に参籠し、この彌勒菩薩の前で祈願した姿を想い出しました。

源氏物語が作られてから六十年後に書かれた更級日記は菅原道真から四代目に当る孝標の娘の手によって書かれた回想録であるが、千葉県の片田舎に育ち文筆の家柄とは言え、十三歳で源氏物語に心ひかれ、薬師如来を部屋に祭り、どうか源氏物語を読ませてくださいと日夜お祈りを続け、その後、京の都に帰り父が太秦の広隆寺に参籠した時と一緒にこもりをしてあの彌勒菩薩と日々顔を合わせ、只々「源氏物語を一の巻より残らず読ませてください。」とそればかりをお祈りしたと言う。そのお祈りのかいがあつてか広隆寺から帰宅後叔母の家を訪ねたとき、土産に源氏物語五十四巻を櫃に入つたままもらい受けた時の喜びは何物にも変えがたく「後の位もなにかはせむ。」と述回している。源氏物語が作られてから五十年余りで片田舎に住んでいた十三歳の少女の心を奪つた源氏物語のことを思うと、当時は情報誌とて無く、まして千葉県のひなびた地において少女が源氏物語の存在を知り、それを読みたくて密かに薬師仏を部屋に安置し、日ごと祈願したことによつても、作られた当時から

世間の評判は想像に難くない。昼夜を問わず読みふけり、文章も自然と浮んで来る程に少女の心をとらえた源氏物語は、やはりシェークスピアにも匹敵する世界の名作と言えよう。それにしても近頃の読書離れは余りにもひどいものがある。テレビ、ビデオを中心として視覚器具の発達とこれらの器具による依存が文字離れ、読書離れの要因と言われているが、それも最もなことと思われるが、読書の好きな人はいずこの図書館でもいると言うことだ。

今、これらの読書愛好家は、読みたい本を一生懸命に探している。これらの愛好家に報いるため、源氏物語のような古今に通じる名作が一日も早く出版されることを待ち望まれる。

「千里の馬は常に居るが伯樂はいつも居るとは限らない。」という故事の如く、読書愛好家はいつもいるが、読むに値する書物の無いことによつて生じる読書離れか、はたまた真に文字嫌いによる読書離れか今一度考えてみる必要もある。このような疑問を投げかける源氏物語の魅



▲ 石山寺

力を回想しながら慈愛に満ちた彌勒菩薩に後髪を引かれながら広隆寺を後にした。

新刊書紹介

- | | |
|----------|-------|
| 赤い手 | 板東 英二 |
| 騾 | 船井 幸雄 |
| 時雨の記 | 中里 恒子 |
| 藍色回廊殺人事件 | 内田 康夫 |
| 長安烈日 | 谷 恒生 |
| 秋は滲んで見えた | 安部 譲二 |
| Y | 佐藤 正午 |
| をんな紋 | 玉岡かおる |
| 碧空 | 長野まゆみ |
| 寒がりな虹 | 薄井ゆうじ |
| 死の泉 | 皆川 博子 |
| 天の鎖(天安篇) | 澤田ふじ子 |
| やわらかな針 | 桐生 典子 |
| 那珂川青春記 | 森 詠 |
| 熱波 | 今野 敏 |
| 火夜 | 増田みず子 |

行事と休館日

- ☆化石採集 12日(土)
- ☆陶芸展 午前10時から午後3時 20日から1月17日
- ☆県立図書館協力巡回日 9日・24日
- ☆休館日 月曜 7日・14日・21日
年末 28日・29日・30日・31日
年始 1日・2日・3日・4日(月)

かつら歌壇

松並武夫
選



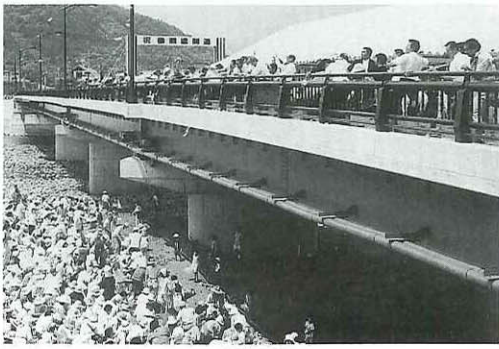
〔新横瀬橋の開通を祝う〕

開通後初めて渡る横瀬橋嫁の車はゆつくり走る

沼江 森脇アヤ子
（評）新しい橋が開通したからと、誘われてお嫁さんの車に乗せてもらって初めて渡った横瀬橋。「ゆつくり走る」はお嫁さんのやさしい気持ちの現れであり、作者の感謝の気持ちがこの作品を生んだ。

横瀬橋架け替えたれば見知らざる町を行くごと昂りており

棚野 殿川 早苗



▲新横瀬橋

（評）橋の位置がすこし変わって新しくなっただけで、町全体のイメージが変わり、橋の上からの眺めも新鮮に感じられる。この喜びと驚きが「昂りており」でよく伝わってくる。

稼勢山が格好よく見ゆる位置占めて横瀬新橋テープカットす

中山 山下 房雄

待望の横瀬橋モダンに竣工しテープカットに歓声こだます

横瀬 林 とみえ

稼勢山の裾へと架かる横瀬橋今完成のときめきにあり

生名 柳田 末子

開通を祝う人寄せ橋下に五石三斗の餅の雨降る

棚野 島 つとむ

炎天に雪降るとき祝い餅開通なりし橋より撒かるる

横瀬 日下 克子

グリーン橋に入れ込む特産の写真が光る今日渡り初め

中山 溝内喜美代

渡り初めの行事終りて夕光の川に映れる新横瀬橋

棚野 田中 茂子

開通の横瀬の橋に真向かえる稼

勢山は富士の威厳持ちいる

沼江 森脇 光子

開通の新横瀬橋行き交える人も車もかがやきて見ゆ

横瀬 中田ヤスエ

勝浦に生まれ育ちて身の裡を流るる川あり橋あたらしく

横瀬 広安美枝子

わが家より何時も見下ろす横瀬橋開通なりて町は明るし

中山 栗城 絹

過疎進む町に悲願の横瀬橋渡る若人の歌声聞こゆ

横瀬 桜木千代子

横瀬橋開通なりて商店街に職新しく風にはためく

立川 堀 梅子

ふる里の未来は若さに渡さんと新旧の橋が並んでかかる

棚野 田中 久子

転居して未だ見ぬ大橋想像し栄える町のシンボルであれ

沼江 斉藤 重子

勝浦と上勝結ぶ横瀬橋永久に栄えよわが古里よ

棚野 北島アサノ

横瀬橋生比奈・横瀬・上勝の文化産物夢の架け橋

中角 岡本はつえ

〔旧横瀬橋よありがとう〕

激動の世を見続けて七十年任終えし橋なり風がねぎらう

横瀬 日下 克子

（評）七十年と言えば昭和の歴史とほぼ同じである。第二次世界大戦の勃発と敗戦をはさんでの様々な出来事。それらをじつと見続けてきた橋にやさしく風が通り過ぎて行く。「ご苦労さん」という作者の気持ちを代弁してくれるかのように。

征きし人送りし橋の想い出もこもごも秘めて橋も古りたり

生名 柳田 末子

（評）出征していく人々を日の丸の小旗を振って送った遠い日の想い出。この橋を幾人の若者が渡って征き、戦いに命を失ったのだろうか。古い横瀬橋を見ているとそんな日のことがしきりと思い出されてくる。

雑草の生えたるままに閉ざさるる旧横瀬橋を夕闇が包む

沼江 森脇 光子

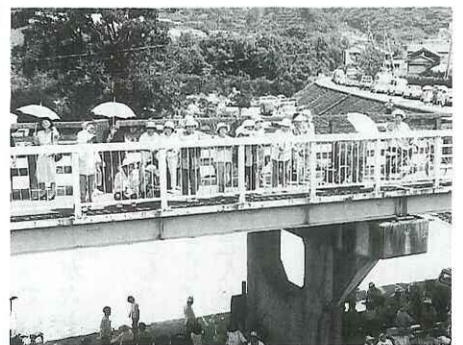
古き橋よ雨風の日も安全に渡してくれたりありがとう

棚野 英 見

〔勝浦川・昔〕

川幅の二倍あまれる濁流に流されし家あり頭ちくる横瀬新橋

横瀬 比留間 一



▲旧横瀬橋

通り初め終りし橋のたもとにて筏流した話聞きおり

立川 堀 梅子

七十年の過去の思い出板橋を渡る代償いくばく払いし

横瀬 錦内 常一

暴風雨告げる半鐘早打ちに横瀬板橋息急き外す

中山 谷尻 松雄

高瀬舟つなぎし岸の面影を川の流れと風に尋ねる

中山 山下 房雄

洪水の度に舟出し登校の吾等渡せし人も老いたり

横瀬 岡本富久恵

幼き日筏つらなる勝浦川数えて遊びし友等恋おり

沼江 森脇アヤ子

●次回作品募集●

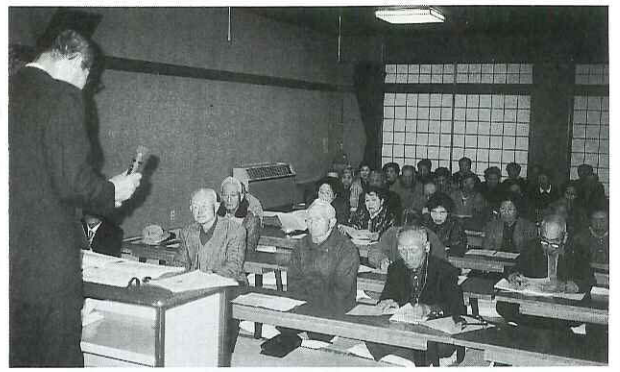
十二月五日締切り川柳一人二句

あて先 横瀬 中田 万里

平成十一年

一月五日締切り俳句一人二句

老人の 住みよい社会を



▲老人クラブ連合会研修会から

「姥捨て山」という話がある。年をとり、ある一定年齢がきたら、年寄りや姥捨て山へ捨てられる。働くこともできないのに、食べ物を食べるので、邪魔者だというのだ。そして、年寄りはその山の中で死んでしまう。

これは、昔、長野県のある村で本当であった話だそう。祖母からこの話を聞いた時、私は信じられない気持ちでいっぱいになった。いくら年老いても、老人だつて一人の人間だ。その人間を山の中へ捨ててしまふなんて。働けないからといって、邪魔者扱いされるなんて、ひどすぎる。

しかし、私自身は本当に老人を差別の目で見ていたのではないのだろうか。と不安にもなった。

小学校のころ、よく学校の帰り道で、一人のおじいさんに会っていた。そのおじいさんは、杖をつきながら、足をひきずり、いつも一歩一歩、ゆっくりと歩いてきた。手もあまり動かないらしく、いつも同じ位置にあった。私はそんなおじいさんを見て何を感じたのだろうか。普通の人を見る目と同じ目で、おじいさんを見るのができたのだろうか。私にも、老人を差別する気持ちが心の中にあつたのだ。

お年寄りの人たちは、若いころ一生懸命に働いてきた。戦争で負けてしまった日本を、何とかよくしようと、社会のために尽くして生きてきたのだ。だから、自分で歩けなくなったり、いろいろな不自由になってきてしまうのだ。それなのに私たちは、そんなお年寄りを見て、「きたない」「うつつうしい」と思ってしまう。お年寄りを冷たい目で見ることができない。貧しい心を持っているのだ。今、日本が平和で、私たちがこんなに幸せな

のは、お年寄りのおかげなのだ。もつとお年寄りに感謝して、温かい目で見るべきなのではないだろうか。

私の祖父は、何年か前まで近所の人たちと一緒に、「ホイホイクラブ」で活動していた。退職した人たちで集まって、何か社会のために役立つことをしよう、とこのクラブを始めたそう。この「ホイホイクラブ」という名前は、「人がいやがることでも、ホイホイと何でもひきうけよう」という由来で考えたそう。そしてその名のとおり、祖父は、どんなに暑い夏の日でも、公園や神社の奉仕に出かけていた。汗をいっぱいかいて、「ただいま！」

と元気に帰ってくる祖父。七十歳にもなるのに、祖父は本当に生き生きとしていて元気だった。そんな祖父を見て私はいつも、「おじいちゃん、すごいな。」と思っていた。

退職をしても、何か社会の役に立ちたい。何でもホイホイひき受けようなんて、私にはとてもできない。本当にすごいと思う。祖父やホイホイクラブの人たちは、私たちが持っている貧しい心ではなく、大きな、豊かな心を持っているのだと思う。

私の両親は共働きで、普段は家にいない。だから、私や弟は、小さい時からいつも、祖母にめんどうを見てもらってきた。小さいころ、祖父によく、いろんな本を読んでもらった。今でも、戦争の体験談をきかせてもらったりする。祖母は、いつも忙しい母のかわりに、ごはんを作ってくれたり、洗たくをしてくれたりする。生け花が得意で、我が家にはいつもきれいに花がさがらされている。今祖父

母がいない生活なんて、私には、とても考えられない。祖父父母がいてくれたから、私は今まで育ってこれたのだ。普段は、何気なく一緒に暮らしている祖父父母だけど、改めて考えてみると、「ありがとう」と言わずにはいられない。私は祖父父母が大好きだ。そんな祖父父母にこれからもずっと長生きしてほしい。

私たちは、「お年寄りを大切に」と言いながら、心のどこかでお年寄りをいやがっている。お年寄りから学ぶべきことは、もつとたくさんあるはずだ。私たちがなにかより、ずつとずっと長い時間生きて、いろんな体験をしてきたのだから。そして、お年寄りがつくりあげてきた今の社会とともに、お年寄りに感謝をし大切にしなければならぬ。老人は私たちと同じ一人の人間であること。私たちの大先輩であることを決して忘れてはならない。この気持ち「基本的な人権を守る」ことにつながると思う。弱者のお年寄りには特に留意したい。

総務庁の統計調査によると、六十五歳以上の高齢者は、現在、千九百七十三万人で、全人口に占める割合は、十五・六パーセントとなり、数、比率ともに過去最高となっている。二〇一五年には、国民の四人に一人が六十五歳以上になると見込まれる。

私も、これから、祖父父母にもつともつと豊かなことを教えてもらいたい。そして、豊かな心を持てるようになりたい。老人が生き生きと生活できる社会こそ、真に豊かで若者が希望をもてる、住みよい社会だと思われる。(平成九年度全国中学生生人権作文コンテスト 徳島県大会作品集から)



国保と医療費

平成10年度 健康優良家庭

右記の方々は、平成10年度の保険税を完納されるとともに、常にご家族の健康に留意され、平成9年4月1日から平成10年3月31日までの1年間無診療家庭でしたので記念品を贈りました。

なお、敬称は略させていただきました。



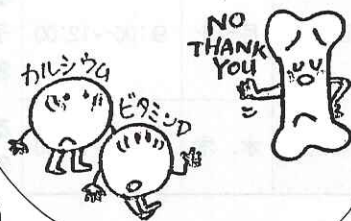
世帯主氏名	住所	世帯主氏名	住所	世帯主氏名	住所
瀬戸 孝幸	石原	山喜 英晴	山西	山田 光生	棚野
東 弘憲	沼江	赤川 信江	中角	倉坪 徹	中山
清水 学	〃	岡田 道明	〃	中野 潔	〃
前田 正彦	〃	尾山 定由	生名	貞岡 肇	横瀬
松本 良信	〃	池窪 隆義	今山	篠塚フジエ	〃
田中シズエ	掛谷	中田 博夫	棚野	神田 爽	坂本
真木吉五郎	山西	増田サトミ	〃		

骨粗しょう症はこうして起こる

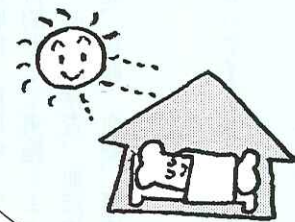
運動や重力によって骨に与えられる力学的負荷が足りない



カルシウムの摂取とカルシウムの吸収を促進するビタミンDなどの摂取が不十分



日光浴をすると皮下のプロビタミンDからビタミンDが作られるが、日光浴不足では作られない



エストロゲンやカルシトニンなどのホルモン分泌が不十分で体内のカルシウム利用を調節する機能が低下している



骨粗しょう症になりやすい



腎臓や肝臓の機能が低下していると、摂取したビタミンDが活性型ビタミンDにならないためカルシウムの吸収を促進しない



みんなの健康



▲ 山下たかやちゃんと前田せりなちゃん

12月の保健行事

《お問い合わせ先 福祉課保健婦(☎2-1502)》

日	曜	内 容	受付時間	場 所	対 象 者	持参するもの など
3	木	健 康 相 談	9:30~11:00	坂本集会所	一 般 住 民	健 康 手 帳
8	火	健 康 相 談	9:30~11:00	横瀬集会所	一 般 住 民	健 康 手 帳
11	金	2 歳 児 健 康 診 査	13:30~14:30	勝浦病院	平成8年7月1日から11月30日までに生まれた子	母子健康手帳
17	木	健 康 相 談	10:00~11:30	勝浦会館	一 般 住 民	健 康 手 帳

医療機関委託検診日程表

12月25日まで

医療機関名	曜日	受付時間	検診の種類
赤岩医院	月, 火	9:00~12:00	基 本 健 診
	木, 金	15:00~18:00	
	水, 土	9:00~12:00	
湯浅医院	月, 火	9:00~17:00	基 本 健 診
	木, 金	9:00~15:00	
	水, 土	9:00~12:00	
山西医院	月~土	9:00~12:00	基 本 健 診 子宮がん検診 乳 腺 検 診
勝浦病院	水, 木	13:00~16:00	基 本 健 診 乳 腺 検 診

基本健診、 婦人がん検診 未受診の人は

平成十年四月から現在まで、集会所及び医療機関検診、人間ドック、職場検診等で基本健診、婦人検診を受けていない人を対象に次のとおり検診を実施しています。残りの期間が少なくなりましたので早目に受診しましょう。

基本健診は、循環器疾患を主として肝臓病、糖尿病、腎臓病などの病気の早期発見、早期治療を目的として実施します。
内容は身体測定、尿検査、血圧測定、心電図検査、血液検査（コレステロール、中性脂肪、肝機能、貧血、血糖、腎機能）診察です。

料金は無料です。

婦人がん検診は、右記の医療機関において子宮がんと乳腺の検診を行います。

料金は子宮がん 頸部一、七〇〇円、頸部と体部二、五〇〇円 乳腺七〇〇円です。

※ただし満七十歳以上の方、生活保護世帯、市町村民税非課税世帯の方は無料です。お申し出ください。

ひとりで悩まず 気軽にダイヤル・楽しく子育て

☎ すこやか育児テレホン

とくしま みんなでいっしょ はぐくむ
0886-32-8996

相談時間 月曜日～土曜日
13:00～17:00

相談内容 食事、排泄、くせ、性格、家庭、友達、言葉、知能、身体発育、運動、その他



面接や電話で個別にじっくりお聞きします

家庭教育ふれあい相談

— カウンセリング事業 —

☎ 0886-55-3003



場 所 徳島県婦人会館 徳島市昭和町2丁目1番地
相談日 第1・3・5 月曜日 13:00～17:00
毎週 水曜日 13:00～17:00

あなたの近くの専門の先生が outcomes かけて面接相談をお受けすることもできます。継続しての相談もできます。秘密は守ります。託児・手話通話も可能です。

戸籍の窓

10月16日～11月15日
(敬称略)

♡ご結婚おめでとう

大字沼江字一楽 大岡 安伸
小松島市 川田 智美
大字中角字長田 高井 紀明
大字三溪字櫻瀬 中西 恵子
大字坂本字宮平 池窪 通浩
大字坂本字稲原 林 千鶴子

♡お誕生おめでとう

大字生名 桃本 茂樹 長男
字山ノ神 亜希子 一輝
大字坂本 宮本 利弥 長女
字坂本 敦子 瑛季

♣おくやみ申します

大字坂本字大伏尾 木下 猪八 (67歳)
大字坂本字日浦 日浦シヅ子 (87歳)
大字三溪字定岡 谷脇クニコ (87歳)
大字棚野字前田 溝内 泰宏 (58歳)
大字棚野字野神元 貞岡フミエ (85歳)
大字棚野字竹園 森下 浅男 (91歳)
大字三溪字中村 山西常太郎 (86歳)
大字久国字国光 久保 善七 (96歳)
大字三溪字下川原 平山 麓 (67歳)

善意

ありがとうございます

10月16日～11月15日

小西 義雄さん (生名)
日浦 雅文さん (坂本)
谷脇 武さん (横瀬)
溝内 次代さん (棚野)
木下 茂子さん (坂本)
岡本佳誉子さん (黒岩)
東山 廣さん (中角)

以上の方から善意銀行に善意
がよせられました。
ありがとうございます。



交通事故相談日

日時 12月25日(金) 午前10時から午後4時まで
(受付時間 午後3時まで)
場所 小松島中央会館
小松島市松島町5-6 ☎08853-2-2030
相談員 町田 長稔
お問い合わせ 交通事故相談所
徳島県庁1階 ☎0886-21-3200
※お気軽にご相談ください。

夜間救急当番表

12月2日	山西医院	2-3027
12月4日	勝浦病院	2-2555
12月⑥日	湯浅医院	2-2003
12月8日	勝浦病院	2-2555
12月10日	赤岩医院	2-2006
12月12日	勝浦病院	2-2555
12月14日	上勝診療所	6-0302
12月16日	勝浦病院	2-2555
12月18日	上勝第二診療所	5-0152
12月⑳日	勝浦病院	2-2555
12月22日	山西医院	2-3027
12月24日	勝浦病院	2-2555
12月26日	湯浅病院	2-2003
12月28日	勝浦病院	2-2555
12月30日	赤岩医院	2-2006
平日	午後6時から翌朝午前9時まで	
休日	午後7時から翌朝午前9時まで	

12月 心配ごと相談

●日時 12月4日(金)
12月11日(金)
12月18日(金)
12月25日(金)

●時間 午前10時～午後3時

●内容 人権・行政・厚生・福祉

●場所 住民福祉センター2階
平日でも受付しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
(☎2-4652)

勝浦会館12月人権教育市町村推進事業 各種交流講座日程

教室名	実施日				時間
陶芸	3	10	17	24	午後7:30～
	木	木	木	木	
踊り	2	9	16		午後8:00～
	水	水	水		
大正琴	3	10	19		木曜日は午後1:00～ 土曜日は午後6:30～
	木	木	土		
歌謡	8	15	22		午後7:30～
	火	火	火		
習字	4	11	18	25	午後7:00～
	金	金	金	金	
生け花	11	26			午後8:00～
	金	土			

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

発売期間 12月1日(火)～12月25日(金)
(発売総額2,220億円・74ユニットの場合)

第38回全国自治宝くじ
年末ジャンボ宝くじ
1等・前後賞合わせて
1億5,000万円
大みそか賞5万円×444,000本
1等6,000万円×222本/前後賞各4,500万円

抽せん日:12月31日(木)
年末ジャンボ宝くじは通信販売でもお求めいただけます。どうぞご利用下さい。
お問い合わせ先 1枚300円
宝くじ販売センター
tel.03-3596-3771
** 全国都道府県及び12指定都市

総務課(夜間代表)	2-2511	土木課	2-1507
企画財政課	2-2512	税務課	2-1508
議会事務局	2-2513	同和対策課	2-1510
住民課	2-1501	教育委員会 (夜間福祉センター)	2-2515
福祉課	2-1502	図書館	2-2300
環境課	2-1503	森林組合	2-1512
産業振興課	2-1505	土地改良区	2-1513
耕地課	2-1506	社会福祉協議会	2-4652

役場電話番号
各課等への直通電話へ
ご協力お願いします